

マクロ経済学 II 講義要綱

GDP の大きさがどのように定まるかを明らかにするのが、マクロ経済学第一の課題である。マクロ経済学 I では、物価が変動しない閉鎖経済について、GDP の決定がどのように説明されるかを考えた。マクロ経済学 II では、マクロ経済学 I で学んだことを基に、まず物価の問題を考え、つぎに開放経済の問題を考える。

主な内容は以下のとおりである。

A. 物価の影響

1. AD-AS モデルの考え方
2. 消費需要
3. 貨幣需要
4. 利子率
5. 物価と有効需要 (AD 曲線)
6. 物価と雇用 (AD-AS モデル)

B. 開放経済のマクロ経済学

1. 国民経済計算と国際収支
2. 需要の国外への漏出
3. 外国為替相場
4. 開放経済の有効需要原理 (マンデル=フレミング・モデル)
5. 開放経済の AD-AS 分析
6. 国際通貨制度とマクロ経済政策